

款 4 衛生費

項 1 保健衛生費

目 1 保健衛生総務費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
715,490,000 円	707,030,304 円		8,459,696 円

〔一般職給〕	519,852,430 円	(国庫支出金 11,108,000 円) (その他特財 10,455,285 円) (保健福祉部 36 人、環境部 30 人)
〔再任用職給〕	6,089,496 円	(保健福祉部 1 人、環境部 1 人)
〔嘱託職給〕	30,132,478 円	(保健福祉部 10 人、環境部 1 人)

(保健センター)

目的	応急診療所の運営				
指標	応急診療所の利用患者数	目標	4,000 人	実績	4,273 人
説明	夜間や休日の急病患者などのため、応急診療所、救急医療情報システムの運営を行って、救急医療体制の確保に努めました。				

〔応急診療所管理運営費〕 66,180,082 円 (その他特財 32,174,252 円)

事業区分	事業内容	実施額	うち特定財源	
診療業務費等	医師、看護師等報償金等	60,118,308	その他特財	32,174,252
医薬材料費	薬品、注射器等	2,008,578		
その他経費	光熱水費、通信費等	4,053,196		
合計		66,180,082		32,174,252

診療状況

	診療日数	診療科目別内訳		
		内科	小児科	耳鼻咽喉科
休日	69 日	731 人	1,473 人	332 人
夜間	364 日	634 人	1,103 人	
計	433 日	1,365 人	2,576 人	332 人
		受診者数 4,273 人		

診療体制

	祝日	日曜	夜間
医師	2 人	3 人	1 人
看護師	2 人	2 人	1 人
薬剤師	1 人	1 人	1 人
事務員	3 人	3 人	2 人
計	8 人	9 人	5 人

〔救急医療対策事業費〕

・一次救急医療体制事業運営費	4,377,000 円	(県支出金 2,918,000 円)
・病院群輪番制病院運営費補助金	19,429,000 円	(県支出金 12,952,000 円) (その他特財 1,622,812 円)

〔負担金〕

・救急医療情報システム運営費	2,947,773 円
・四日市医師会等負担金	139,000 円
〔保健衛生一般管理運営費〕	1,202,801 円

目的	歯科医療センターの運営				
指標	利用患者数	目標	1,050 人	実績	1,117 人
説明	応急歯科診療（日曜日、ゴールデンウィーク、盆、年末年始）と障害者歯科診療（火・木予約制）を実施しました。				

〔委員報酬〕

・ 歯科医療センター運営委員会委員報酬（委員 6 人分）95,400 円

〔歯科医療センター管理運営費〕 54,585,844 円 （その他特財 10,319,341 円）

事業区分	事業内容	実施額	うち特定財源	
診療業務費等	診療業務、清掃保守点検	44,770,911 円	その他特財	10,319,341 円
器具使用料等	医療機器、レントゲン他	6,614,574 円		
その他経費	光熱水費、通信費等	3,200,359 円		
計		54,585,844 円		10,319,341 円

診療状況

区分	診療実日数	受診者数	診療体制	
休日歯科診療	57 日	200 人	歯科医師 1 人 歯科衛生士 1 人 事務員 1 人	ただし連休年末 年始等は増員
障害者歯科 診療	90 日	延 1,117 人	歯科医師 3 人 歯科衛生士 6 人 事務員 1 人	

目的	献血の推進				
指標	献血推進活動の実施	目標	2 回	実績	2 回
説明	街頭献血活動をすすめるとともに、献血意識の高揚に努めました。				

〔献血推進事業費補助金〕

153,000 円

〔生活環境課〕

〔その他経費〕

〔公衆浴場助成金〕

1,846,000 円

目 2 保健対策費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
714,496,000 円	699,712,697 円		14,783,303 円

目的	疾病の予防・早期発見				
指標	基本健康診査受診率	目標	69.9%	実績	64.2%
説明	基本健康診査及び各種がん検診を実施し、疾病の予防・早期発見に努めました。 (受診者数：70,766 人)				

〔老人保健事業費〕

・ 基本健康診査事業費	414,373,227 円	(国庫支出金 131,572,236 円) (県支出金 131,572,236 円) (その他特財 45,148,000 円)
・ 胃がん検診事業費	95,115,117 円	(その他特財 17,564,300 円)
・ 子宮がん検診事業費	39,148,028 円	(その他特財 9,465,800 円)
・ 肺がん検診事業費	2,133,096 円	(その他特財 1,049,300 円)
・ 乳がん検診事業費	10,222,206 円	(その他特財 5,251,200 円)
・ 大腸がん検診事業費	20,397,522 円	(その他特財 4,912,500 円)

区 分	対象者数	受診者数 (人)	受診率
-----	------	----------	-----

	(人)	地区 巡回	保健 センター	医療 機関	合 計	%
基本健康診査 (40 歳以上) うち [訪問基本健康診査]	59,597	1,962		36,284 [220]	38,246 [220]	64.2
肝炎検査(40 歳以上)		596		4,654	5,250	
胃がん検診 (40 歳以上)		1,964	32	5,847	7,843	
子宮がん検診 (30 歳以上)		頸 部	0	4,414	6,621	
		うち体部		[296]	[296]	
肺がん検診 (40 歳以上)		X 線	316		2,700	
		うち喀痰	[117]	[47]	[164]	
乳がん検診 (30 歳以上)		3,207			3,207	
大腸がん検診 (40 歳以上)		2,253		3,633	5,886	
合 計		14,573	348	54,832	69,753	

老人保健法に定める年齢未満の者の受診状況

区 分	受診者数
基本健康診査 (39 歳以下)	592 人
胃がん検診 (39 歳以下)	211 人
子宮がん検診 (29 歳以下)	頸 部 23 人
肺がん検診 (39 歳以下)	X 線 152 人
	うち喀痰 [3]人
乳がん検診 (29 歳以下)	35 人
合 計	1,013 人

- 健康手帳交付事業費 417,375 円 (国庫支出金 146,825 円)
(県支出金 146,825 円)

交付状況	
医療受給資格者	1,772 人
40 歳以上で医療受給資格者以外の者	1,969 人
合 計	3,741 人

- 骨粗鬆症予防事業費 629,000 円 (その他特財 286,650 円)
- 健康相談事業費 2,463,374 円 (国庫支出金 789,000 円)
(県支出金 789,000 円)

相談事業実施の回数と利用件数		
一般健康相談	606 回	16,701 件
保健センター健康相談	14 回	15 件
電話による健康相談	240 回	409 件
家族介護者の健康相談	6 回	6 件
健康教育と併設	120 回	199 件
合 計	986 回	17,330 件

- 機能訓練事業費 544,881 円

B 型機能訓練実施回数と被指導人数		
	実施回数	被指導延人数
元気なうちにリハビリ教室	152 回	3,873 人
生活リハビリお達人教室	336 回	4,560 人
合 計	488 回	8,433 人

- 訪問指導事業費 44,817 円 (国庫支出金 9,800 円)

- ・老人訪問看護事業費補助金 600,000 円 (県支出金 9,800 円)
- ・老人保健事業一般経費 4,326,195 円 (国庫支出金 235,000 円)

目的	母子保健				
指標	1歳6カ月児健康診査	目標	94.9%	実績	92.9%
説明	妊娠前期・後期、乳幼児期の4カ月児、10カ月児、1歳6カ月児、3歳児に対し健康診査を実施しました。また、妊娠・育児に関して各種教室の開催や訪問活動等による指導等を行い、母子の健康や育児の支援を図りました。(健康診査受診者数：17,605人)				

[妊産婦乳幼児健康診査事業費] 95,154,518 円 (国庫支出金 3,193,341 円)
(県支出金 5,011,341 円)

事業区分		計	備考
妊婦一般健康診査 (医療機関委託)	前期 (人)	3,035	H B s 抗原検査 2,662 人 35歳以上の妊婦に対する超音波検査 270 人
	後期 (人)	2,929	
乳児一般健康診査 (医療機関委託)	4カ月 (人)	3,067	
	10カ月 (人)	2,907	
1歳6カ月児健康診査 (保健センター)	実施回数 (回)	59	対象者数 3,196 人 受診率 92.9 % うち日曜健診利用者 130 人
	来所者数 (人)	2,969	
3歳児健康診査 (保健センター)	実施回数 (回)	42	対象者数 2,978 人 受診率 90.6 % うち日曜健診利用者 220 人
	来所者数 (人)	2,698	
親子教室 「ラッコ」「イルカ」	実施回数 (回)	24	
	来所者数 (人)	137	
心理発達相談	相談者数 (人)	202	
合 計		17,944	

[妊産婦乳幼児保健指導事業費] 3,687,720 円
健康教育

育児学級実施回数と参加人数		
パパ・ママ教室	12 回	319 人
ぴよぴよクラブ	12 回	1,082 人
プレママ栄養教室	4 回	44 人
乳幼児事故予防講習	2 回	132 人
合 計	30 回	1,577 人

健康相談

育児相談実施回数と参加人数			
育児相談	保健センター	36 回	1,458 人
	あさけプラザ	12 回	466 人
	保育園等	62 回	750 人
電話による相談			1,029 人
合 計	110 回		3,703 人

歯磨き指導

歯磨き教室実施回数・参加人数		
幼児歯磨き教室(歯ハの教室)	27 回	574 人

妊婦歯科教室(デンタルマナー)	12回	73人
訪園歯みがき教室	10回	820人
合計	49回	1,467人

訪問指導

訪問件数 379人
母子健康手帳の交付
交付件数 3,238件

目的	市民健康づくり支援				
指標	各種健康教室の開催数	目標	450回	実績	448回
説明	生活習慣病の予防や要介護状態にならないための各種事業の実施など、市民の健康づくり事業を推進しました。				

〔市民健康づくり推進事業費〕

・市民健康づくり大会開催費 413,724円
 ・食生活改善対策事業費 1,312,432円 (その他特財 174,000円)
 ・歯の衛生週間行事費補助金 720,000円
 ・市民健康づくり事業一般経費 633,868円
 ・市民健康づくり事業対策経費 656,145円
 ・健康づくり推進協議会委員報償金 91,300円

〔健康教育事業費〕 2,906,458円 (国庫支出金 751,690円)
 (県支出金 751,690円)

食生活改善推進員養成事業(兼座)	8回	[8回×1コ-入]	227人
親子ヘルシー料理教室	23回		651人
ためして納得男性健康教室	5回	[5回×1コ-入]	27人
ヘルスリーダー養成講座	27回	[3コ-入]	247人
いきいき栄養教室	7回		102人
女性のための健康セミナー	3回	[3回×1コ-入]	24人
合計		73回	1,278人

地区からの要望 依頼	28回		1,160人
出前講座	61回		2,334人
中高年のための食生活教室	4回	[4回×1コ-入]	81人
すこやか食生活教室	27回		402人
はつらつ健康教室	46回		926人
ヘルシースリム教室	10回	[10回×1コ-入]	188人
安心の健康カルチャー教室	6回		50人
骨コツ教室	6回		210人
乳がん予防健康教育(乳がん検診時)	34回		3,242人
ヘルスアップ教室(集団)	4回	[2回×2コ-入]	96人
糖尿病予防個別健康教育	76回	[6回×12コ-入]	76人
合計		302回	8,765人

〔介護予防事業費〕 3,585,323円 (県支出金 2,318,400円)
 (その他特財 113,600円)

	実施回数	被指導延べ人数
転ばない健康相談(転倒予防教室)	45回	383人
ドレミでリフレッシュ教室	12回	457人

元気で長生き料理教室	24回	562人
合計	81回	1,402人

〔三重県市町村保健師協議会負担金〕 136,371円

目3 健康増進センター費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
169,800,000円	164,906,195円		4,893,805円

目的	市民の健康状態にあった運動の指導や、運動の場等を提供				
指標	利用者数	目標	116,360人	実績	114,305人
説明	市民が運動を実践することによる健康の回復や、増進を図ることを支援する施設として、健康度測定、総合体力測定、運動実践指導、健康運動教室等の事業を実施するとともに、運動施設の一般利用にも供しました。				

〔健康増進事業費〕 61,618,477円 (県支出金 3,939,750円)
(その他特財 44,135,575円)
〔施設管理運営費〕 103,287,718円 (その他特財 1,191,403円)

(施設利用状況)

区分	利用者数	うち障害者	うち65歳以上	うち中学生以下	うち同障害児	
健康度測定	521人	14人				
総合体力測定	1,334人	19人				
運動実践指導	6,173人	350人				
運動施設個人使用	プール	56,300人	3,143人	11,173人	11,764人	607人
	トレーニングジム	18,820人	1,253人	4,178人		
	軽運動室及びランニングトラック内フィールド	5,036人	134人		1,314人	3人
	グラウンドゴルフ場	3,615人	117人		118人	3人
	個人使用計	83,771人	4,647人	15,351人	13,196人	613人
計	91,799人	5,030人	15,351人	13,196人	613人	

プール及びトレーニングジムのみに65歳以上の使用料が定められている。

運動実践指導及びトレーニングジムは18歳以上が利用。

区分(運動施設専用使用)	回数	利用者数
第2プール	110回	7,792人
グラウンドゴルフ場	18回	904人
軽運動室	258回	5,023人
計	386回	13,719人

区分(教室等)	回数	利用者数
肥満・高脂血症改善教室	71回	929人
ころばない運動教室	30回	198人
リフレッシュ教室	12回	170人
保健事業支援講座	2回	62人
計	115回	1,359人

区分(会議施設)	件数	利用者数
研修室	80件	2,513人

区分	利用者数
----	------

会議室 1	38件	761人
会議室 2	76件	746人
会議室 3	162件	1,112人
計	356件	5,132人

障害児等機能回復訓練	2,296人
------------	--------

目4 結核対策費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,210,000 円	8,539,073 円		670,927 円

目的	結核の予防				
指標	結核予防接種・接種率 (1歳まで)	目標	96.7%	実績	91%
説明	結核予防法に基づき、市内各地区を巡回し、市民の健康診断を実施するとともに、保健センターにおいて定期的予防接種を実施しました。(接種者数：3,161人)				

〔結核対策事業費〕 8,539,073 円

区 分	間接撮影 (人)		ツベルチン反応 (人)		BCG 接種 (人)	
	対象者	実施者	対象者	接種者	対象者	接種者
乳幼児			3,291	3,255	3,255	3,161
成人	94,931	8,971				
計	94,931	8,971	3,291	3,255	3,255	3,161

目5 予防費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
338,732,000 円	335,664,732 円		3,067,268 円

(保健センター)

目的	予防接種の実施				
指標	麻疹予防接種・接種率 (1歳6カ月まで)	目標	100%	実績	94.8%
説明	予防接種法に基づく小児マヒ、百日ぜき、ジフテリア、破傷風、風しん、日本脳炎、麻しん、高齢者のインフルエンザの予防接種を実施し、感染症の発生及びまん延防止を図りました。(接種者数：54,896人)				

〔予防接種事業費〕 335,205,859 円 (その他特財 20,055,800 円)

	小児マヒ (人)		百日ぜき・ジフテリア 破傷風混合 (人)		ジフテリア・破傷風 混合 (人)		風しん (人)	
	1回目	2回目	一期 初回	一期 追加	幼 児	小学校	幼 児	学生等
対象者	3,222	3,086	9,695	3,159	5	2,947	3,142	46
接種者	3,107	2,756	9,857	2,870	5	2,166	2,984	46
接種者計	5,863		12,727		2,171		3,030	
接種場所	保健センター		医		療		機 関	

	日本脳炎（人）			麻しん （人）	インフルエ ンザ（人）
	幼 児	小学校	中学校		
対象者	9,417	2,939	3,111	3,175	50,445
接種者	8,180	2,302	1,819	3,163	15,641
接種者計	12,301			3,163	15,641
接種場所	医 療 機 関				

（生活環境課）

目的	非常時の消毒活動				
指標	整備状況のチェック	目標	年6回	実績	年6回
説明	常時対応が出来るよう薬品の管理や消毒機器の整備管理を行い、消毒体制の維持に努めました。				

〔感染症予防対策事業費〕 458,873 円

目6 環境衛生費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,974,000 円	5,476,040 円		1,497,960 円

目的	小動物と適正な関係をもって市民が暮らす。				
指標	狂犬病予防注射頭数 / 登録頭数	目標	100%	実績	81%
説明	犬の登録事務、市内全地区での狂犬病の集合注射を行うと共に、野犬・野良猫対策として犬猫の避妊去勢手術費用の一部助成、捕獲器の貸出し業務を行いました。又、犬猫の正しい飼い方についても広報等で啓発を行いました。				

〔畜犬登録事務費〕 3,103,615 円 （その他特財 3,103,615 円）
〔犬猫避妊等手術費助成補助金〕 1,594,000 円

目的	害虫の駆除				
指標	駆除実施率	目標	100%	実績	98%
説明	公共施設等の樹木消毒を行うと共に市民から要請のあったスズメバチの巣の駆除についてはできるだけ早急を実施することに努めました。				

〔環境消毒・害虫駆除事業費〕 778,425 円 （その他特財 456,750 円）

目7 環境保全費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額

1,352,123,000 円	1,235,247,032 円	92,700,000 円	24,175,968 円
-----------------	-----------------	--------------	--------------

(生活排水施設課)

〔明許繰越〕

目的	合併処理浄化槽の普及促進を行う				
指標	補助基数	目標	128基	実績	130基
説明	下水道認可区域外での合併処理浄化槽設置者に対して、補助金を交付しました。				

〔合併処理浄化槽設置補助金事業費〕 48,600,000 円 (県支出金 16,200,000 円)
(市債(特定資金)16,200,000 円)

(環境保全課)

目的	環境施策の推進管理				
指標	公共施設温室効果ガス(CO2)排出量	目標	40,000 t	実績	39,264 t
説明	<p>平成13年度に策定した第二期環境計画に基づき、各種事業を行いました。</p> <p>四日市公害の経験を後世に残し、快適なまちづくりに資するため、公害健康被害者対象としたビデオを制作しました。</p> <p>また、地球温暖化防止対策として、太陽光発電システムを設置する市民に対し設置費の一部補助(23件)を行いました。</p> <p>また、本庁舎等においては、ISO14001に基づく環境マネジメントシステムに取り組み、市内民間事業所の参画を得て内部環境監査を実施するとともに、審査登録機関による更新審査を受けました。また、本庁舎以外の施設については、本市独自の環境マネジメントシステムである「YSO」により環境負荷の低減に努めました。この結果、本市施設からの二酸化炭素排出量は、平成10年度比約16%の削減となりました。</p>				

〔環境計画推進事業費〕 8,428,000 円
 ・「四日市公害を語るビデオ」制作事業委託 1,974,000 円
 ・住宅用太陽光発電システム設置補助金 6,400,000 円 (県支出金 3,200,000 円)
 〔環境マネジメントシステム関係経費〕 2,136,785 円
 ・ISO内部環境監査員養成講座委託 315,000 円
 ・ISO更新審査業務委託 1,281,000 円

太陽光発電設置補助	補助件数	補助ワット数
12年度	18件	59.92kw
13年度	28件	96.00kw
14年度	23件	80.00kw

本市施設からの温室効果ガス排出量	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
排出量(単位トン)	46,685	41,240	42,679	38,144	39,264
割合(%)	100	88.3	91.4	81.7	84.1

目的	環境保全意識の高揚				
指標	環境学習事業参加者数	目標	2,710人	実績	2,640人
説明	市民の環境学習の拠点施設である環境学習センターにおいて、「地域環境リーダー養成講座」、「身近な自然調査」、「移動環境セミナー」などのほか、新規事業として、環境問題の国際化や国際的な取組の重要性について理解を深めてもらうことを目的に、(財)国際環境技術移転研究センターにおいて、「子ども地球環境塾」を開催しました。				

〔三重県環境フェア協賛事業費〕 3,138,360円
 ・フェア実行委員会負担金 3,000,000円

〔環境教育推進事業費〕 8,734,917円
 ・地域環境リーダー養成講座 2,282,000円
 ・子ども地球環境塾 4,500,000円
 ・自然観察会 550,000円

来館者数	主な事業の実施回数と参加者数		
4,762人	地域環境リーダー養成講座	9回	52人
	移動環境セミナー	5	111
	かんきょう探検、動く自然教室	4	114
	水生生物調査	7	457
	ケナフ環境教室	1	40
	夏休み環境学習相談室	2	38
	総合学習支援講座	17	870
	身近な自然調査	1	1,082
	自然観察会	15	515
	子ども地球環境塾	3	68
	こどもエコクラブ登録数	56団体	1,423人

目的	監視、測定				
指標	調査、測定件数	目標	136件	実績	125件
説明	大気については市内11カ所の常時監視測定局で、SO ₂ 、NO ₂ などの測定を行うとともに、有害大気汚染物質、ダイオキシン類についても各々市内2地点で測定を実施しました。また、常時監視測定局の適正配置について、検討を行いました。 水質については環境基準が設定されている市内2河川並びに中小河川12河川でBODなどの水質調査を行いました。				

目的	公害苦情対策				
指標	公害苦情件数	目標	260件	実績	232件
説明	大気汚染91件、悪臭66件、騒音・振動43件、水質汚濁31件、その他1件の合計232件の公害苦情がありました。				

〔大気汚染監視測定事業費〕 38,101,251円 (国庫支出金2,350,000円)
 ・大気汚染測定等委託(保守点検委託含む) 28,700,070円
 ・測定局適正配置等検討委託 3,937,500円
 〔大気汚染監視機器整備費〕 10,699,600円 (国庫支出金4,763,000円)
 (市債 3,900,000円)
 ・窒素酸化物自動測定記録計 3,045,000円

・炭化水素自動測定記録計	3,780,000 円	
・風向風速自動測定記録計	1,365,000 円	
・オキシダント自動測定記録計	2,310,000 円	
〔低公害車等普及事業費補助金〕	431,000 円	(その他特財 431,000 円)
〔騒音、振動監視測定事業費〕	5,517,750 円	
・面的評価業務委託	4,882,500 円	
・騒音、振動測定委託	630,000 円	
〔騒音、振動監視機器事業費〕	445,200 円	(国庫支出金 180,000 円)
〔水質汚濁監視測定事業費〕	14,808,252 円	(国庫支出金 1,079,000 円)
〔悪臭監視測定事業費〕	473,655 円	

目的	国際協力事業				
指標	参加者数	目標	50人	実績	50人
説明	国際環境協力事業として、本市の友好都市である中国天津市において、大気汚染防止に係るセミナーを実施しました。				

〔国際環境協力推進事業費〕 7,500,000 円

その他経費

〔環境保全審議会委員報酬〕	860,400 円
〔諸交際費〕	30,450 円
〔智積養水保全事業費補助金〕	10,000 円
〔環境保全関係一般経費〕	3,058,070 円
〔環境学習センター一般経費〕	2,642,142 円
〔鈴鹿川浄化対策促進協議会等負担金〕	60,000 円
〔13市環境保全対策協議会負担金〕	20,000 円

(生活排水施設課)

目的	合併処理浄化槽の普及促進を行う				
指標	合併処理浄化槽処理人口	目標	64,346人	実績	62,480人
説明	合併処理浄化槽設置者に対して、500基分の補助金を交付しました。				

〔合併処理浄化槽設置補助金事業費〕	229,045,000 円	(国庫支出金 46,440,000 円) (県支出金 46,440,000 円)
〔合併処理浄化槽整備資金融資貸付金〕	290,000 円	(その他特財 290,000 円)

補助基数内訳 ()内は内数

補助区域区分	事業内容	補助基数	実施額
下水道認可区域外	基本補助	378基	139,320,000 円
	普及促進加算	(243基)	58,850,000 円
	単独転換奨励加算	(72基)	9,770,000 円
下水道認可区域内		122基	21,105,000 円
計		500基	229,045,000 円

目的	コミュニティ・プラント事業の推進を行う
----	---------------------

指標	コミュニティ・プラント処理人口	目標	1,804人	実績	1,735人
説明	平成10年度から始まりました神前地区コミュニティ・プラント整備事業を本年度で完了しました。 小牧地区接続率 89.6% 神前地区接続率 32.7% (平成13年6月から一部供用開始)				

〔コミュニティ・プラント整備事業費〕 805,302,492円

事業区分	事業内容	実施額	うち特定財源	
コミュニティ・プラント整備事業 (神前地区)	工事費 管渠 L=7,581m 事務費 (平成13~14年度 債務負担事業)	805,302,492	国庫支出金 市債 その他特財	183,059,000 253,400,000 31,610,000
計		805,302,492		468,069,000

〔水洗便所改造資金融資あっせん及び利子助成〕 360,951円

〔宅内工事補助金事業費〕 7,044,369円 (県支出金 3,522,000円)

目的	生活排水処理施設の排水水質の安定				
指標	排水基準の遵守	目標	コミュニティ排水基準適合率 100%	実績	コミュニティ排水基準適合率 100%
説明	小牧地区及び神前地区コミュニティ・プラントの排水水質基準を遵守しました。				

〔コミュニティ・プラント管理運営費〕

34,979,511円 (その他特財 20,488,975円)

〔既存集落環境管理費〕

921,900円

その他経費

〔内部業務費〕

1,606,977円

・協議会負担金

130,000円

・一般経費

1,476,977円

目8 公害健康被害補償費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
874,005,000円	839,700,859円		34,304,141円

目的	健康被害者に対する補償の給付				
指標	認定患者数	目標	508人	実績	515人
説明	公害健康被害者に対する補償給付については、法律に基づく障害補償費、遺族補償費、療養の給付等の給付を行うとともに、公害訴訟の原告及び自主交渉患者に対しても、「四日市市公害健康被害者特別救済措置要領」に基づく給付を行いました。				

〔委員報酬〕

3,746,400円

(国庫支出金 1,706,000円)

・公害健康被害認定審査会委員 12人

(その他特財 267,600円)

〔公害健康被害補償等事業費〕

826,806,168円

・ 公害健康被害補償給付費	769,946,800 円	(其他特財 769,946,800 円)
療養の給付及び療養費	231,128,010 円	
療養手当	103,443,600 円	
障害補償費	372,708,840 円	
遺族補償費	34,776,900 円	
遺族補償一時金	22,714,200 円	
葬祭料	5,175,250 円	
・ 特別救済補償給付費	36,993,890 円	(其他特財 36,993,890 円)
障害補償費	35,255,390 円	
遺族補償費	1,738,500 円	
・ 葬祭扶助費	800,000 円	
・ 一般経費	19,065,478 円	(国庫支出金 8,160,000 円) (其他特財 1,049,202 円)

公害健康被害者の認定状況

区分	該当者
13 年度被認定者数	532
14 年度中の転入者数	0
14 年度中に認定消滅した患者数	17
14 年度末被認定者数	515

年齢階層別被認定者数

0～14 歳	15～29 歳	30～44 歳	45～59 歳	60～64 歳	65 歳～
0	44	133	66	34	238

障害の程度別被認定者数

特 級	1 級	2 級	3 級	等級外
0	0	30	457	28

目的	公害健康被害被認定者の福祉				
指標	福祉事業参加者数	目標	1,070 人	実績	619 人
説明	公害健康被害被認定者に対する福祉として、転地療養、リハビリ教室、訪問指導等の事業を行いました。				

〔 公害保健福祉事業費 〕	1,834,794 円	(其他特財 1,347,000 円)
〔 みたき保養所管理運営事業費 〕	319,411 円	(其他特財 1,800 円)

公害保健福祉事業等の実施状況

事業区分	転地療養	リハビリテーション 教室	日帰り リハビリテーション	家庭 療養指導	指定施設利用 健康回復（水泳）
参加者数	7 人	9 人	51 人	435 人	61 人
実施場所	湯の山 ゆずりは荘	四日市市 総合会館	三重県民の森 鈴鹿青少年 センター		三重北勢健康 増進センター
回数等	4 泊 5 日	1 回	4 回	延べ 8 9 日	通年

目的	指定疾病の予防				
指標	審査・調査人数	目標	3,440人	実績	2,779人
説明	3歳児健診に合わせて環境保健調査を実施するとともに、医師・保健師・栄養士によるアレルギー相談を行いました。				

〔公害健康被害予防事業費〕	331,520円	（その他特財	331,000円）
〔環境保健健康診査事業費〕	1,490,481円	（その他特財	1,490,000円）
〔環境保健調査事業費〕	1,698,698円	（国庫支出金	1,698,000円）

指定疾病予防事業の実施状況

事業区分	健康診査
参加者数	111人
実施場所	保健センター
回数等	12回

その他経費

〔内部業務費〕

・四日市医師会公害対策費補助金	270,000円		
・三重県公害保健医療研究協議会負担金等	3,203,387円	（国庫支出金	1,201,000円）

目9 火葬場墓地費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
191,732,000円	191,327,065円		404,935円

目的	斎場・墓地の適正運営				
指標	葬祭場の利用件数	目標	720件	実績	723件
説明	斎場・墓地は市民生活に密接に関係する施設であり、利用しやすい施設であるよう運営に努めました。				

〔北大谷斎場管理運営費〕	178,573,714円	（その他特財	73,384,670円）
〔北部墓地公園用地取得事業費〕	7,326,702円		
〔墓地管理運営費〕	4,959,399円	（その他特財	262,000円）
〔墓地整備事業費〕	467,250円		

項2 清掃費

目1 清掃総務費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,924,164,000円	1,915,744,935円		8,419,065円

〔一般職給〕 152人 1,260,118,939円 (その他特財 311,000円)
 〔再任用職給〕 3人 10,702,701円
 〔嘱託職給〕 6人 20,229,565円

目的	排出されるごみを減らす				
指標	総ごみ量 - (再生収集量 + 焼却灰)	目標	101,640 t	実績	104,535 t
説明	平成11年8月に発足した第3次四日市市ごみ減量等推進審議会において、引き続き「家庭ごみの減量とリサイクルのあり方について」審議しました。				

〔ごみ減量等推進審議会委員報酬〕 191,400円

目的	再生可能物の資源化の促進				
指標	リサイクル率	目標	20.0%	実績	19.1%
説明	ごみ分別等に顕著な功績があった優良自治会の6団体を表彰しました。				

〔ごみ分別奨励事業費〕 36,797円

目的	可燃ごみの適正な焼却				
指標	焼却コストの削減と適正な分別化の実施	目標	8,000円/t	実績	8,117円/t
説明	処理施設整備経費の基金積立を行いました。又、廃棄物処理センター整備費の負担を行いました。				

〔廃棄物処理施設整備基金積立金〕 30,001,423円 (その他特財 1,423円)
 〔廃棄物処理センター整備事業費負担金〕 109,286,000円 (市債 92,800,000円)

目的	し尿等の適正な処理				
指標	海洋投棄量	目標	5,482kl	実績	7,544kl
説明	し尿及び浄化槽汚泥を処理する朝明衛生センターの運営費等の負担を行いました。				

〔朝明衛生組合負担金〕 478,968,000円

その他経費

〔負担金・補助金〕
 ・清港会事業費補助金 810,000円
 ・全国都市清掃会等負担金 226,000円
 〔一般管理費〕 5,174,110円

目2 塵芥処理費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
723,431,000円	721,312,277円		2,118,723円

目的	排出されるごみを減らす				
指標	総ごみ量 - (再生収集量 + 焼却灰)	目標	101,640 t	実績	104,535 t
説明	家具等の大型粗大ごみについては5,880個を戸別有料収集しました。生ごみ処理機を購入した市民に対して、378基分の補助を実施しました。				

〔粗大ごみ戸別収集事業費〕 61,611,600 円 (その他特財 5,355,000 円)
 〔生ごみ処理機購入費補助金〕 7,499,700 円

目的	再生可能物の資源化の促進				
指標	リサイクル率	目標	20.0%	実績	19.1%
説明	再生可能物の定期収集を行い20,044tの処理を行いました 有害ごみ処理は年1回の収集を行い122tの処理を行いました。 住民団体が自主的に実施する古紙類の集団回収4,576tに対して助成を実施しました。 資源リサイクルセンター用地の10年計画のうち1年目の用地取得を行いました。				

〔再生可能物処理事業費〕 476,646,873 円 (その他特財 31,267,582 円)
 (県支出金 1,905,000 円)
 〔有害ごみ処理委託事業費〕 13,055,647 円
 〔不用乾電池広域回収処理連絡会負担金〕 243,848 円
 〔集団回収活動奨励費補助金〕 22,901,960 円
 〔資源リサイクルセンター用地取得事業費〕 18,560,000 円

目的	一般ごみ・埋立ごみの適正な収集				
指標	収集コストの削減	目標	17,200 円 / t	実績	17,096 円 / t
説明	南北清掃事業所により一般ごみ48,174t、埋立ごみ11,421tを収集しました。円滑で効率的な収集に努め、コストは前年に比して削減となりました。不法投棄対策としてパトロール・投棄されたごみの調査・警察への通報・投棄者への指導・監視カメラの設置を行いました。				

〔ごみ処理施設管理運営費〕 52,339,879 円 (その他特財 3,689,371 円)
 〔ごみ収集車両管理費〕 13,633,614 円 (その他特財 192,324 円)
 〔ごみ収集車両整備事業費〕 43,976,970 円 (市債 25,600,000 円)
 〔ごみ転送等委託事業費〕 582,540 円

目的	地域の美化推進				
指標	自治会依頼収集を3日以内に実施する。	目標	90%	実績	92%
説明	自治会等が行う町内清掃用収集袋を作製するとともに、清掃ごみの収集運搬を行いました。又、三重郡4町と協調して実施しているポイ捨て防止の啓発を行いました。				

〔都市美化事業〕 10,259,646 円

目3 尿尿処理費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
613,812,000 円	598,011,714 円		15,800,286 円

〔明許繰越〕

目的	衛生的な環境にする。				
指標	改修を実施する	目標	実施	実績	実施
説明	近鉄四日市駅及び周辺施設利用者のため、老朽が激しかった近鉄駅前公衆トイレの改修を行いました。				

〔し尿処理施設環境整備事業費〕 13,860,000 円 (市債 12,400,000 円)

目的	し尿等の適正な処理				
指標	海洋投棄量	目標	5,482kl	実績	7,544kl
説明	し尿の収集は 31,750kl を業者への委託により実施しました。し尿及び浄化槽汚泥の処理については、朝明衛生センター及び日永浄化センターで陸上処理(84,094kl)に努めましたが、一部残量については海洋投棄としました。				

〔し尿処理施設管理運営費〕 45,681,909 円 (その他特財 26,849,660 円)
 〔し尿収集運搬事業費〕 426,306,057 円 (その他特財 174,375,000 円)
 〔し尿陸上衛生処理事業費〕 23,553,996 円
 〔し尿海洋投棄委託事業費〕 88,609,752 円 (その他特財 48,653,000 円)

目4 北部清掃工場費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
405,882,000 円	371,144,025 円		34,737,975 円

目的	可燃ごみの適正な焼却				
指標	焼却コストの削減と適正な分別化の実施	目標	8,000 円 / t	実績	8,117 円 / t
説明	一般ごみは北部清掃工場で全量 83,458t を焼却しました。施設では、効率的な運営に努めるとともに、大気汚染防止法及びダイオキシン類等の排出基準値を下回る適正な焼却処理管理を行いました。				

〔北部清掃工場管理運営費〕 358,592,925 円 (その他特財 319,071,970 円)
 〔北部清掃工場整備事業費〕 4,630,500 円
 〔北部清掃工場環境整備事業費〕 4,725,000 円
 〔汚染負荷量賦課金負担金〕 3,195,600 円

目5 南部埋立処分場費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
178,327,000 円	175,051,725 円		3,275,275 円

目的	埋立処分量の減量				
指標	埋立処分量	目標	29,700 t	実績	28,657 t
説明	搬入ごみについては、分別指導を行って減量に努め、適正な埋立処分をするため土堰堤築造並びに汚水処理施設の保守管理を継続して実施しました。				

〔埋立処分場管理運営費〕	96,915,734 円	(その他特財 78,686,000 円)
〔埋立処分場整備事業費〕	46,772,775 円	(その他特財 6,425,000 円)
〔南部埋立処分場環境整備事業費〕	19,241,250 円	
〔粗大ごみ解体選別事業費〕	8,648,140 円	
〔内山町給水工事負担金〕	3,473,826 円	

項3 上水道費

目1 上水道整備費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
699,000 円	698,254 円		746 円

地域改善対策事業債に係る償還金補助経費等について公営企業水道事業会計へ支出しました。

〔補助金〕	
・水道事業費	698,254 円

項4 病院費

目1 病院整備費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
905,659,000 円	890,448,883 円		15,210,117 円

病院建設事業債に係る償還金、病院整備費、市町村職員共済組合に係る追加費用、高等看護学院運営費等について公営企業市立四日市病院事業会計へ支出しました。

〔負担金〕	372,798,065 円
・病院事業費	254,986,305 円
・高等看護学院運営費	117,811,760 円
〔出資金〕	517,650,818 円
・病院事業費	516,667,703 円
・高等看護学院運営費	983,115 円